1951年12月7日第3種郵便物認可

# 社会新報（岡山版）

2021年2月1日
（党中国ブロック総会）

社会民主党全国連合機関紙宣伝局（毎週水発行）
〒104-0043 東京都中央区湊3-18-17マルキ榎本ビル5F
TEL03-3553-3731 1部 〒164円・月700円

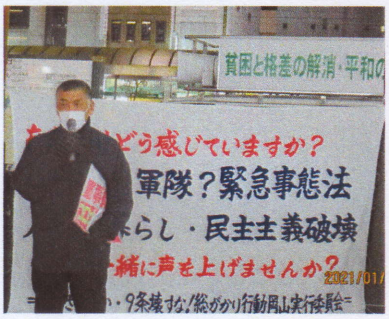
岡山市北区弓之町5－7 Tel.086－226－1234
発行責任者 武本恒夫
http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html e-mail : shamin_okayama@fancy.ocn.ne.jp



## 2.11日本原集会中止

米国海兵隊単独訓練反対 2.11反核軍縮・日本原基地撤去を求める岡山県民集会は、コロナ対策から参加者を絞って開催準備を進めていましたが、諸事情から2021年集会が急きょ中止となりました。これからも米海兵隊単独訓練が予想されるなど、基地の危険性は変わりません。基地撤去に向けた運動を強めていきましょう。

## 寒波にも負けず、総がかり行動！



5年半前の9月19日「戦争法」に反対し、毎月19の日に街頭に立ってきた「総がかり行動岡山」の仲間が今年の冬も元気だ。

今年最初の19日、列島を寒波が覆う中、25名が参加。夕刻の岡山駅頭に立つと足元から冷気が上ってきて、30分も経つと指先からシビレを感じはじめた。

◇◇◇◇◇

### コロナ対策支援を訴え

初めにマイクを持った社民党の宮田代表（写真上）は「新型コロナ感染拡大が全国で起きている。GOTOキャンペーンでの感染拡大を否定するが果たして事実はどうか。陽性者の自宅待機が増え、厳しい状況」と、徹底した検査と隔離・療養を求め、そのための十分な休業保障を、と訴えた。また、「社民党は皆さんと一緒に憲法を守り活かす社会の実現にこれからも頑張っていく」と、野党共闘を訴えた。続く共産党、市民団体にマイクをつなぎ、「軍事に金を使っても、コロナ対策ができない国でいのちが守られるのか」「政治が寒くなっていないか。国民に向きあっているのか」など、国民のために、命と暮らしを守る政治を取り戻そう、と訴えた。

◇◇◇◇◇

続いて23日には、雨の中、市民と立憲野党の合同宣伝（下）、27日の党定例街宣でも「社民党の声」を発信し続けた。（写真・文責／野崎）

## 社民党中国ブロック総会 新生社民党の前進で結束

社民党中国ブロック総会が1月9日、広島県庄原市でコロナ対策のため規模と時間を縮小して開催された。当日の雪模様が心配されたが日程変更が難しく、雪で一部に欠席があった。

総会は、広島・壇上代表を議長に進行、活動報告・決算などを拍手で承認。また、新型コロナ感染拡大が続く中、政治不信が極限まで高まり、総選挙態勢を急ぎ「広島県連合を中心に候補者選定」を進め、新生社民党の総選挙勝利に全力を上げる21年度活動方針を決定した。

さらに、この間の「合流」問題をめぐり、雪で欠席となった島根県連合を除く4県連合から社民党の存続が報告された。

島根県連合の状況について、福山事務局長から経過と党再生委員会などの取り組みの現状が報告された。

岡山県連合は武本幹事長が、これまでの岡山の共闘を中心に県連合の立ち位置の意義や、「護憲の党の灯を消さないで」という党員の声が党存続の後押しとなったと報告した。

会場の外は一面白銀の世界、広い会場に、換気と参加者を限って距離をとりながらも熱心に協議！！

**【お詫びと訂正】** 先月本紙コラムでリュウグウの大きさ500mと書き、早速読者から連絡が入り約900mに訂正します。でもどうやって分かるの？教えて！

## 党県連合活動日誌

| | |
|---|---|
| 1/4 | 2021年事務所・活動開始 |
| 1/9 | 社民党中国ブロック会議（庄原） |
| 1/12 | 市民と野党の打合せ（武本） |
| 1/19 | 総がかり行動 マツキヨ前 |
| 1/23 | 市民と立憲野党の合同宣伝 マツキヨ前 |
| 〃 | 〃 意見交換会 |
| 1/26 | さよなら原発実行委 |
| 1/27 | 党定例街宣 マツキヨ前 |
| 1/28 | 4区宣伝カー街宣（倉敷） |
| 1/29 | 部落解放共闘幹事会 |
| 1/30 | 岡山市平和推進協（武本） |

## 今

年のお正月は、例年と様変わりした家庭も多かったのでは？中には帰省できない人を思いながらの正月となった家族も多かったのでは。子どもたちのお年玉にも影響したのかな。こちらの公助はなく、自助か…▼新型コロナ感染拡大が止まらず、2回目の緊急事態宣言となった。特措法改正で営業自粛や隔離要請に従わないとき、罰則を科すという。自助が強調され、公助なしの自粛、要請に従わなければ懲役だ、罰金だでは、だれのための政治か、コロナの印籠の前に「何でもあり！」の暴走は人権侵害さえも危惧される▼何が何でも改憲に道を開くため、閣議で憲法解釈を行なった安倍政権（当時）だったが、コロナ禍の下に緊急事態宣言を「緊急事態条項改憲にすり替えようとでもいうのか▼コロナ禍を盾に罰則を持って私権の制限を強いることは許されない。「民主主義のすぐとなりにファシズムはある」という。憲法12条がいう「自由及び権利は、不断の努力」を噛みしめる（の）

## 定例学習・読者会

「新報」読者会
・月・日（第3火）18時
弓之町「時事問題懇話会」
・月・日（月末金）18時
※コロナ状況から2月中止
ご意見をお寄せください

## ご案内

| | | | |
|---|---|---|---|
| 2／19 総がかり行動 18：00～岡山駅マツキヨ | 2／24 党定例街宣 18：00～マツキヨ前 | 2／27 市民と野党の合同宣伝 16：00～ マツキヨ前 | 核兵器禁止条約の早期批准・署名を |